

特集	「鹿屋市」が
	アイデンティティに
	なるために

「地域活動」について 市民の声は…？

令和4年に実施した「福祉行政に関するアンケート」の中では、「地域の活動に参加している」と回答した人が47.2%で、「以前参加していたが、最近、参加していない」又は「参加していない」と答えた人の割合が52.0%（無回答0.7%）となっています。理由としては「育児や仕事の都合で参加できない」「コロナ禍の影響で活動に参加するきっかけがなかった」などの意見が多く挙げられました。

また、「どのようなことがあれば参加しやすくなると思いますか」という質問では「活動の情報を入手しやすくなること」の割合が最も大きく、町内会や地域のコミュニティ活動の詳細を知らないがゆえに、参加できない人が多いようです。住民と協力して地域社会を住みよいものにするためにも、災害などいざという時に助け合うためにも、普段から協力しやすい関係性を築いておくことが重要です。

【どのようなことがあれば参加しやすくなると思いますか？】

回答	割合
活動の情報が入手しやすくなること	24.2%
定期的でなくても参加できること	16.8%
家族や友人、仲間と参加しやすいこと	15.8%
体力的、精神的な負担が少ないこと	12.6%
一人でも参加しやすいこと	12.6%
地域の人から積極的な誘いがあること	9.5%
参加しようと思わない	6.3%
その他	2.1%

※令和4年度鹿屋市市政モニターより引用

next

シビックプライド
とは何か



一般社団法人メイプル学園
つづみ あむろ 堤 吾夢露 さん

機会を増やしたい

子どもが地域に触れる

結婚を機に移住し
地域活動に奔走

私の出身地は都城市で、元々はリハビリ関係の仕事をしていました。妻との出会いをきっかけに、令和2年から鹿屋市に移り、今の職場で学童や放課後等デイサービス事業を行っています。

地域での活動としては、西大手町にある事業所が周辺の町内会組織「かのや中央四心会」の集会所なので、週に1回高齢者サロンを開いて交流の場を作っています。また「メイプル学園」として地域のイベントに参加し、子どもたちとダンスを発表したり、バンド演奏をしたりしています。

鹿屋は食や人の優しさも魅力ですが、個人的には「りなかるー」などのサブカルチャーイベントや、バーなどの飲み屋単位での音楽ライブがたくさん開催されているところが気に入っています。他にもたくさんいいところがあるので、宮崎県の友達を今の仕事に誘ったこともあります。

これからも、子どもたちが地域に関わる機会を多く作ることで、鹿屋の事をたくさん知って、好きになってもらえるように、積極的に活動したいと思っています。

鹿屋のいいところを
子どもに伝えたい



神野スマイル協働隊 隊長
なかはら ゆうた 中原 裕太 さん

できる人ができる時に

できる事からする

まちの
「プレイヤー」

故郷のにぎわいを
取り戻すために

9月に吾平自然公園で「かみのゴッドフェス〜競宴〜」を初開催しました。これは子どもからお年寄りまで、地域を巻き込んで神野の豊かな自然に触れながら様々な催しを体験してもらいうイベントで、確かな手応えを感じています。

私が子どもの頃には400人くらい住んでいた神野地区が、今や130人程になっていて、このままではこんなにも魅力のある神野が無くなってしまうのではないかと危惧していました。そこで、神野地区を中心とした地元の有志と何かできないかと考えたことが、開催に至ったきっかけです。令和4年に「神野スマイル協働隊」を発足し、ほぼ1年間ずっと「神野を盛り上げるにはどうしたらよいか」「何を実現したいか」など会議に会議を

地域でのあらゆるイベントには必ず仕掛け人がいて、自分たちが住む場所を少しでも盛り上げたいという想いで活動しています。その原動力の源は何か。活躍している人たちにお話を伺いました。

重ねました。そして昨年の「第22回九州『川』のワークショッピン大隅」で企画を発表すると、最優秀賞を受賞。その後は他団体の取り組みを参考にしながら「できる人ができる時にできる事からする」精神で実現可能な範囲を調整して、イベントを開催できました。

神野は吾平富士中岳がそびえ、星が美しく、清流が流れる素晴らしい場所です。多くの人に美しい大自然の良さに触れてもらい、最終的に神野の人が働ける場所を提供するカタチ作りをしていきたいと思っています。



「吾平自然公園に咲くシャクナゲはとても美しいので、春にもぜひ神野を訪れてほしいです。」と語る中原さん。



①②④ 令和4年に開催された「冬華火」と「Christmas market」でのバンド演奏の様子。
③ 今年8月の「かごしま国体開催記念バレーボールフレンドリーマッチin鹿屋」ではメイプルキッズダンサーズがオープニングアクトを務めた。



①～③「かみのゴッドフェス〜競宴〜」で実施した川流輪投げや、今年から公園内に引いた小川を利用した宝船競争の様子。
④⑤ 打ち上げの様子。神野地区以外からもイベントに関わった多くの人が集まり、イベントの成功を祝った。